

大学生：フィールドワーク（5月22日）

## 森と海との共生 ～宗像七浦の暮らしに学ぶ～

北部九州と朝鮮半島を結ぶ海、玄界灘。古来、その海は大陸との交流の舞台であり、ここ宗像は“元祖国際都市”です。全国約7000社の総本山・宗像大社を太古より敬い、守ってきたのは宗像七浦と呼ばれる海の民たちや、この地の有力豪族の古墳群を守ってきた里の民で、今なおこの地で生業を営んでいます。今回、地域住民の暮らしに触れて、農業、漁業、自然のこと、環境のこと、地域のこと、世界のことを一人ひとりから、更には皆さんで考えてみましょう。

### テーマA 宗像大社の鎮守の森を感じよう

古代の祭場「高宮」は宗像三女神降臨の地として伝わる場所、ここは社殿などがなく、今日では数少ない神籬（ひもろぎ）の祭場です。神聖で静寂な朝の宗像大社を歩き、また「宝物館」見学、「海の道むなかた館」では沖ノ島3D映像もご覧いただけます。

### テーマB 漂流物博士特別講座（鳴き砂浜歩き体験付）

福津市の恋の浦海岸はアカウミガメの産卵も観測できる美しい砂浜。白石海岸は鳴き砂でも知られています。この海岸で半世紀以上も漂流物の研究を行ってきた石井忠さん（初代漂流物学会会長）を招き、特別講座を開催します。晴天の場合は鳴き砂の体験も。

### テーマC 圧巻！1500年以上続く古墳群集落

福津市の新原・奴山古墳群は5基の前方後円墳、42基の円墳と1基の方墳からなる県内有数の規模を誇る古墳群。ここは古代の有力豪族・宗像君一族の墓ともいわれています。この古墳群と共に生きてきた地元農家の皆さんからお話を伺います。ここから望む大島は必見。

### テーマD 海女さん発祥の地、鐘崎にて現役海女さんの話を伺う

ダイビング機材を使わず素潜りで伝統的に海女漁を行っているのは、世界で日本と韓国だけ。最高齢の北川千里さんは今年で75歳。半世紀近く海に潜って、アワビ、サザエを採ってきた彼女の目から見た、海藻の様子、海の変化などを語っていただきます。

### テーマE 神宿る島 沖の島を望む大島を訪れ、漁師の暮らしを学ぶ

宗像大社の中津宮は神湊港からフェリーで約30分。中津宮参拝のあとは島最高峰の御嶽山（224m）から沖ノ島を望む遥拝所までトレッキング。運が良ければ沖ノ島の島影も見れるかも。その沖ノ島を長年守ってきた大島の漁師たちに話を伺います。

## 参加大学、協力団体

- ・ 韓国粹
- ・ 東北大学
- ・ 東京大学
- ・ 東京理科大学
- ・ 青山学院大学
- ・ 早稲田大学
- ・ 横浜市立大学
- ・ 名古屋外国語大学
- ・ 三重大学
- ・ 大阪大学
- ・ 岡山大学
- ・ 環太平洋大学
- ・ 芝浦工業大学
- ・ 日本赤十字九州国際看護大学
- ・ 福岡教育大学
- ・ 東海大学短期大学
- ・ 立命館アジア太平洋大学
- ・ 福岡女子大学
- ・ 長崎大学
- ・ 九州大学
- ・ 日本の次世代リーダー養成塾
- ・ 日米学生会議 ・ ・ ・ ・ 他